

平成25年度 事務事業評価調書（平成24年度実績分）

事務事業名		地域交流デイサービス事業費			
所管部局	健康福祉部	部局長名	舩田 郁男	予算事業名	地域交流デイサービス事業費
所管部署	高齢者支援課	所属長名	松岡 保彦	予算事業科目(平成25年度)	010301040331

1 事業の位置付け

2011 高知市 総合計画・実施計画 施策体系での位置付け					
施策の大綱	02	安心の環		施策取組方針	高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活を送ることができるように、健康づくりを主体とした介護予防を推進するとともに、地域交流デイサービスなどを通じて高齢者の地域での交流を促進するなど、高齢者の孤立化の防止に努めます。
政策	10	いきいき安心の高齢社会づくり			
施策	26	いきいき高齢者のまちづくり			
2 事業の根拠・性格			法定受託事務		
法律・政令・省令	老人福祉法第13条第1項				
県条例・規則・要綱等					
市条例・規則・要綱等	高知市地域交流デイサービス事業実施要綱				
その他(計画、覚書等)					

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	高知市内の比較的元気な高齢者			
意図	どのような状態にしていくのか	高齢者が地域の身近な場所で集い交流できる場を提供することにより、閉じこもりを防ぎ、寝たきりや認知症の予防及び早期発見に資するとともに、相互扶助により高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できる地域支援ネットワークづくりを促進する。			
手段	事業実施体制等	旧市分は高知市老人クラブ連合会に、春野町分は春野地区民生委員児童委員協議会に委託し、公民館等で月1回以上実施する。	事業開始年度	平成8年度	
			事業終了年度	-	
活動内容	どのような事業活動を行うのか	比較的元気な高齢者を対象として、寝たきりや認知症の予防をはじめ、高齢者同士で支えあう地域ネットワークづくりを促進するため、老人福祉センターや公民館等に月1~2回集い、健康相談、レクリエーション等で交流する場を提供する。			
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方		
	A	実施箇所数	地域ネットワークづくりの受け皿の目安		
	B	参加人数	地域ネットワークづくりの参加者の目安		
	C				

4 事業の実績等

			22年度	23年度	24年度	25年度(計画)	備考欄	
成果指標	A	実施箇所数	目標	-	-	-	-	
		実績	49	46	45			
	B	参加人数	目標	-	-	-	-	
		実績	16,248	16,102	15,984			
C		目標						
	実績							
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	8,245	8,240	8,232	8,321		
		財源内訳	国費 (千円)					
			県費 (千円)					
			市債 (千円)					
			その他 (千円)					
			一般財源 (千円)	8,245	8,240	8,232		8,321
	翌年度への繰越額 (千円)							
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	1,440	1,440	1,480	1,480		
		正規職員 (千円)	1,440	1,440	1,480	1,480		
		その他 (千円)						
		人役数 (人)	0.20	0.20	0.20	0.20		
		正規職員 (人)	0.20	0.20	0.20	0.20		
		その他 (人)						
総コスト=①+② (千円)	9,685	9,680	9,712	9,801				
市民1人当たりコスト (円)	29	29	29		総コスト/年度末人口			
年度末住民基本台帳人数 (人)	339,130	337,875	338,397					

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

実施会場では「いきいき・かみかみ百歳体操」を行っているところも多く、介護予防などの効果が生じている。また、花見や忘年会などの季節のイベントの実施により、閉じこもりがちな高齢者の誘い出しができ、孤立化の防止につながっている。また、利用者からも好評を得ており、高齢者の仲間づくりや健康づくりの場となっている。

6 所属長評価

評価項目		評価基準	1次	平均点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく B (3) 一部結びつく C (1) あまり結びつかない D (0) 結びつかない	A	4.0	本事業は総合計画・第1次実施計画の政策「いきいき安心の高齢社会づくり」のうち、「生涯現役のまちづくり」及び「いきいき高齢者のまちづくり」の施策における個別事業であり、事業実施が計画の目標達成に合致している。 また、市民ニーズはあり、参加者からも評価されているが、参加者数については横ばいで、やや減少傾向にある。
	② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している B (3) 横ばいである C (1) 少ない、減少している D (0) ほとんどない	B		
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している B (3) 概ね達成している C (1) あまり順調ではない D (0) 十分な成果を望めない	A	5.0	本事業に参加することにより、認知症や寝たきりの予防・早期発見につながっており、また、お互いに顔の見える関係性が構築できるため、成果指標の目標は十分達成できている。 また、各々の会場で「いきいき・かみかみ百歳体操」など、介護予防の活動内容を取り入れて実施しており、事業内容として妥当である。
	④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である B (3) 概ね妥当である C (1) 検討の余地がある D (0) 見直しが必要である	A		
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない B (3) 行政主体が望ましい C (1) 検討の余地はある D (0) 十分可能である	B	4.0	地域ネットワークの構築も事業目的としているため、ネットワークの活用の視点から、行政主体が望ましい。 また、高齢者の通いやすさを考慮すると会場数は削減できず、できれば会場数増が望ましい。
	⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない B (3) 概ね効率的にできている C (1) 検討の余地がある D (0) 十分可能である	A		
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い B (3) 概ね保たれている C (1) 偏っている D (0) 公平性を欠いている	B	4.0	参加希望の対象者がいれば、委託先の高知市老人クラブ連合会などに連絡して参加しやすいようにつないでおり、公平性は保たれている。 また、事業の趣旨から参加費用は原則無料であるが、食事代や実費を必要とする場合の材料費などは受益者負担としている。
	⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である B (3) 概ね適正な負担割合である C (1) 検討の余地がある D (0) 検討すべきである	A		
総合点	17.0	総合評価	<input checked="" type="radio"/> A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合) <input type="radio"/> B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合) <input type="radio"/> C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合) <input type="radio"/> D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)		

7 部局長評価

総合評価	評価理由・今後の方向性等
<input checked="" type="radio"/> A 事業継続	一次評価のとおり
<input type="radio"/> B 経費削減に努め事業継続	
<input type="radio"/> C 事業縮小・再構築の検討	
<input type="radio"/> D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項